

福祉のかけ橋

平成20年1月号

第44号

迎春



昨年9月16日 第16回敬老会が南砺市誕生後初めて地区毎に開催
当地区では75歳以上の高齢者 161名が招待され、米寿を迎えられた方8名、溝口市長より表彰される

社会保障制度の再構築を

南砺市議会議員 才川昌一

明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族お揃いで平成二十年の初春をお迎えになりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

今、既に人口減少化・少子高齢化が進み社会保障制度も大きな曲がり角にきています。今年四月より、新たに七十五歳以上を対象にした「後期高齢者医療制度」が始まるほか、産科などの医師・看護師不足の問題、障害者自立支援法の「障害が重い人ほど負担が重くなる」「応益負担」など、医療や福祉を取り巻く環境は大きく変わっていきます。

しかし、市民共通の願いは、一人ひとりが健康で生きがいをもって自立した生活を送ることが出来る地域であり、安心して自分に合った質の高い地域医療を受けたいという思いであります。

人間は誰もが古い病んで消えていく宿命にあります。強者は放っておいても生き抜いていきますが、低所得の高齢者や障害者など弱者には厳しい時代になってきています。セーフティネットとしての社会保障の重要性が求められる中、弱者に光を当て市民が等しく安心できる社会の構築に、今後とも皆様と共に努力していききたいと思っております。

敬老の集い

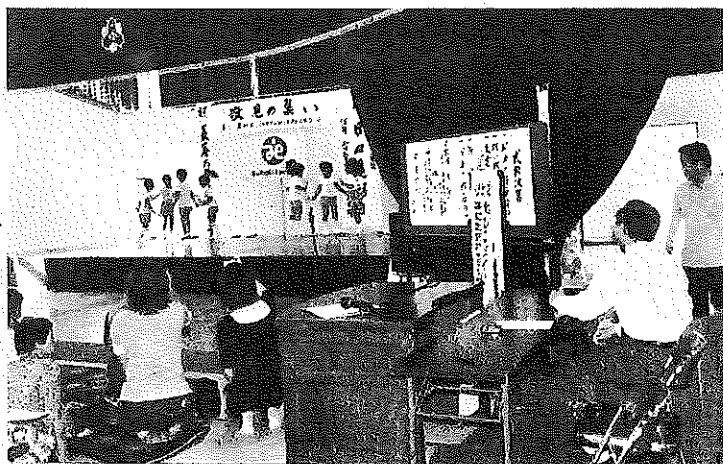
第十六回 合同ミニ託老所



今年も地区社協主催で秋の取り入れも一段落の九月十六日(日)午後二時から地区公民館、町内会長、老人クラブ、婦人会、ボランティアグループの方々の協力を得て公民館で、第十六回「敬老の集い」が開催されました。七十五歳以上の高齢の方々八十八名(対象者百六十一名)をお招きしました。(昨年より約三十人参加者が多い)



式典で今年めでたく「米寿」を迎えられた八人の方々に南砺市長からお祝い状、記念品贈呈をされました。また来賓(南砺市長、南砺市社会福祉会長、才川市議会議員)の祝辞を頂いた後、表彰者を代表して戸板集落の藤井吉信さんよ

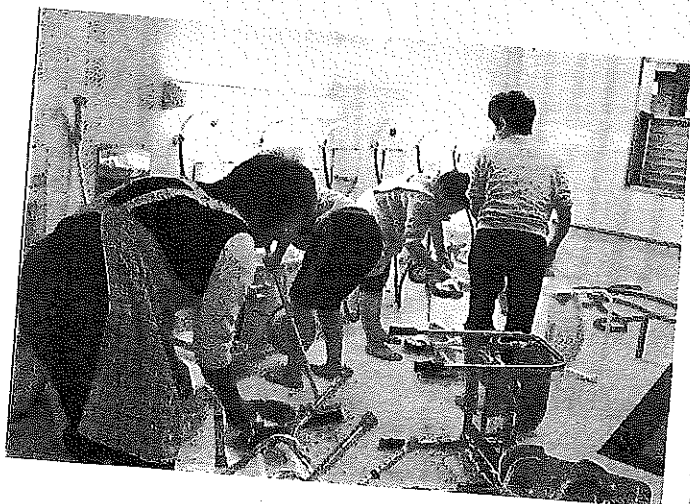


り南砺市長に謝辞を述べられました。その後、谷浄教寺住職高瀬顕正師により法話を聞かせて頂きました。後半は舞台上で、南山見保育園の可愛い園児の遊戯。そして今年は少し趣向を変え、富山の「ひまわり一座」による新舞踊、寸劇、歌などのアトラクションでひと時を楽しんでいただき、婦人会の皆さんで自宅へお送りしました。関係者のご協力により無事終了しました。(事務局)

今回 米寿を迎えられた表彰者

- | | |
|------|---------|
| 清玄寺 | 池田ふじえさん |
| 志観寺 | 池田みどりさん |
| 今里 | 岩崎みよさん |
| 沖 | 村松みどりさん |
| 連代寺 | 松長フミ子さん |
| 戸板 | 藤井吉信さん |
| 今里 | 松井まついさん |
| 南山見新 | 横江みゆきさん |

ボランティアもう一人運動



十月二十四日、マーシ園にて、「ボランティアもう一人運動」が行われ、シート交換、窓ガラスふき、お風呂清掃など行いました。入所者の方に気持ちよく生活してもらえよう、お風呂の蛇口の廻りや、いす、タイル等、たわしでゴシゴシ、窓ガラスもふいてピカピカになりました。これからも機会があれば、ボランティア活動に参加していきたいと思えます。(山田智江記)



第2回 ハ乙廿福祉カレッジ (高齢者学級合同)



社会見学バス旅行

九月五日(水)

参加者四十九名、公民館前九時出発、北日本新聞越中座で早速構内見学。全てハイテク化されたオートメーション工場でロボットが超高速回転機で印刷していると言った感じでした。

特に驚いたのは、パソコンによる過去の新聞記事を検索することや、越中座シアターによる紹介など全て先端を行く技術革新に驚く。



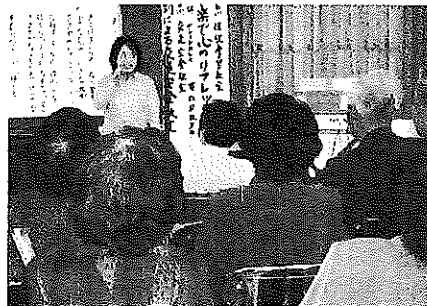
早々次の見学会場内山邸へ、手入れの行き届いた庭、広大な屋敷、昔の栄華を見るようです。ライトレールの乗り心地にひたり、岩瀬の北前船回船問屋森邸へ、母屋のオイには囲炉裏が切られ吹き抜けは特に素晴らしく豪邸の構え、日本の北前船が荷物を届けるさまが見えるようだ。
見学は四箇所あまりでしたが一日ゆくり見学し、全員何事もなく帰路につけたことを感謝して家路に向かう。
(某高齢者学級生記)

第三回 ハ乙廿カレッジ

11月14日 午後1時30分より

一、保健学習

「音楽で心のリフレッシュ」



富山市から藤掛賜枝先生をお迎えし、ヘルスポラントピア地域事業として合同学習をし

ました。昔懐かしい歌を歌ったり、楽器を使ってゲームをしたり、楽しく和やかな時間を過ごしました。日ごろの気分転換にもなり心も軽くなったように思いました。

お互いに健康で明るい生活を送りたいものです。(篠原明美記)

二、交通安全教室

「歩行者から見た交通安全」



最初に南砺署交通課より最近の事故発生状況の説明があり、県内の死亡事故の特徴として高齢者が多い。歩行中、自転車乗車で、歩行中の時間別では十六時〜二十四時ごろが多い。対応として高齢者の交差点の斜め横断の禁止、夜間の外出時の反射材の活用等が特に重要との事。

続いて交通安全協会の寸劇があり、富山弁を使つての道路横断方法についてユーモア交えてのお笑いステージもあり楽しく学習できました。
(武田久夫記)



平成19年度 南山見地区社協事業経過

(平19. 7. 1~11. 31)

年月日	実施事業	場所
H19. 7. 9	南砺市民生自動委員・心配ごと相談員研修会	文化センター
7. 13	四地区社協ケアネット活動打ち合わせ会	文化センター
7. 27	南砺市社協連絡会活動紹介・グループ協議会等	文化センター
8. 1	理事・監事合同役員会開催 (敬老の集いについて)	南山見公民館
9. 5	社協・高齢者学級合同研修会開催 (県施設・越中座見学)	富山方面
9. 16	南山見地区「敬老の集い」を開催 (88名出席)	南山見公民館
9. 26	交通安全事故なし (梨) 運動・マスコット配布	地区内
9. 30	南砺市「健康と福祉の祭典」・地区社協活動をパネル写真で紹介	文化センター
10. 24	ボランティアもう一人運動 (24名参加)	マーシ園
11. 14	高齢者学級・地区社協合同学習会開催 (講師 藤掛賜枝・南砺警察)	南山見公民館

今後の行事計画

(案内)

- 12月20日 (木)
 - ① 歳末施設お見舞い
 - ② 歳末お見舞い
- 1月27日 (日) 社協役員研修会 講師厚生企画 課予定
- 2月2日 (土) ミニ託老所世話ボランティア 合同研修会
- 2月24日 (日) 「三世代交流の集い」参加協力
- 3月8日 (土) 在宅介護者リフレッシュ研修会 開催
- 3月予定 一人暮らし老人 花鉢贈呈



知る葉グループ 県知事功労賞受賞

綿貫民輔・河合常則・森田高・野上浩太郎の各氏に祝福されました。

マーシ園に行き、シート交換、入所者との交流、デイサービス等に行き、色々とボランティア活動をしています。



交通安全マスコット作り

山崎弘子



今回、青葉グループでのマスコットづくりに何がいろいろと考えたのがサルボボ作りです。月に二回集まり、九月二十日まで一〇〇個心をこめて作りました。交通安全を祈願し、九月二十六日オートパル井波店前道路にてドライバーに渡されました。

これからも一人ひとりが安全運転に心がける事を願っています。

編集後記

冬支度が間に合わないうちに山野も真っ白になり、これは大変だと思っていたら一変、お日様が出ると温泉でも湧き出たように至る所に湯気が上がり、瞬く間に雪を解かしてくれました。

今年度より敬老会が地区ごと開催されることになりました。長年の地区を支えて下さった先輩各位のご苦勞があつて今日があることを忘れてはならないと思います。

新しい年が明るく良い年でありますようにと祈ります。(山査子)



号数	第四四号
発行	平成二十年一月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んでら綴りましょう